

## ローカルSDGsセミナー

## 里山の自然を活かした地域づくり

農林業の営みや、人々の暮らしを通じて保たれてきた里地・里山の自然は、様々な生き物の暮らす場所としてだけでなく、体験や観光の場として人々をつなぎ、地域に活気をもたらす場所として注目されています。

本セミナーでは、自然を活かした地域づくりを目指す地方自治体の方や、保全・自然体験活動等に取り組む民間企業・団体の方を対象に、里地里山に関する環境省の取り組みや、里山を活かした地域活性化に取り組む九州2地域の事例をご紹介します。

## 「環境省の取組・事業紹介」

環境省自然環境計画課



## 「里山の資源を活かした『菊池ファン』づくりのための新たな挑戦」

菊池市企画振興課 集落・定住支援室 川上 篤 氏

熊本県菊池市は、平成29年度に「ミライカレッジ菊池『おばあちゃんの栗山を守るプロジェクト』菊池暮らし体験ツアー」で、グッドライフアワード環境大臣賞を受賞。豊富な里山資源を活かした官民連携の様々なチャレンジを続けている。



## 「離島エコツーリズムはSDGs」

玉之浦町未来拠点協議会 会長 野澤 努 氏

(地域おこし協力隊 五島市玉之浦支所 地域振興班)

長崎県五島列島南西部の玉之浦では、過疎化が進む中、地域資源を活かした雇用の場の創出が課題。移住者を含む住民が、国立公園の豊かな自然財産を理解して活かすエコツーリズムにより、新たな雇用創出を目指して取り組んでいる。



【日 時】 2022年2月9日 (水) 10:30~12:00 &lt;オンライン開催&gt;

【お申込方法】 2月4日 (金) 〆切

◇ウェブお申込み <https://forms.gle/1WjS3WrukMSEhAT29>

※お申込みの皆様にWebex接続情報をお知らせいたします。

【主 催】 環境省 九州地方環境事務所

【お問合せ先・運営事務局】 九州地方環境パートナーシップオフィス (EPO九州)

Tel: 096-312-1884 Mail: info@epo-kyushu.jp